

参考様式(交付申請金額の計算表)手書き用

氏名(取組実施者): _____

1. R3年1月～3月における減収額の8割の金額(交付額の上限)の計算表

- ◆対象期間(R3年1月～3月)に出荷した又は廃棄により出荷できなかった品目について記入してください
- ◆①欄は「前々年作」、「平年作」どちらかのデータを申請者が選択し○を記入した上で、全ての品目について選択したデータを使用してください
- ◆記載する品目に野菜価格安定制度の補給金が交付された場合は、各年の売上額に算入して記載してください
- ◆⑤は対象期間(R3年1月～3月)に売上げが減少した品目の、R3年1月から3月までの出荷分に相当する作付面積を記載してください(次期作に取り組む面積の上限となります)

対象期間に出荷又は廃棄し売上げが減少した支援対象品目						合計
①	前々年作	1月～3月の売上額の合計				①
	平年作		円	円	円	
②	R3年1月～3月の売上額合計		円	円	円	②
③	①の品目の減収額の合計(①-②)					①-②=③
④	減収額の8割の金額 (③×0.8) ※100円未満切り捨て					③×0.8=④
⑤	R3年1月～3月の出荷分に相当する作付面積 ※合計欄は0.1a未満切り捨て		a	a	a	⑤

2. 次期作に取り組む面積に対応する金額

- ◆⑥のC、Dに該当する品目は、申請を取りまとめる事業実施主体の事務局等にご確認下さい。
- ◆⑦の「合計」の面積は⑤の「合計」欄に記載の数値を上限とします。

次期作で支援対象となる取組を行う高収益作物の品目						合計 ※⑦が⑤以下になること!!
⑥	支援単価(A～D.いずれかを選択) A. 5万円/10a B. 5.5万円/10a C. 25万円/10a D. 80万円/10a ※支援単価は事業実施主体にご確認ください。	万円/10a	万円/10a	万円/10a		
⑦	支援対象となる取組を行う面積(交付対象面積) ※5万円(5.5万円)/10aの取組 ⇒ 1a未満切り捨て ※80万円/10a、25万円/10aの取組 ⇒ 0.1a未満切り捨て ※⑤の「合計」が上限面積となります	a	a	a		⑦
⑧	⑥×⑦×1000 ※合計欄は100円未満切り捨て	円	円	円		⑧

交付申請金額※

※④又は⑧のうち、
円 いずれか低い金額